

豊橋市総合運動場等

令和6年度 事業計画書

豊橋市総合運動場等指定管理者

エリアワン株式会社

令和6年2月29日

目次

1. 基本方針	1
2. 管理運営上の目標について	2
① 数値目標	2
② 主な取り組み	2
3. 事業実施計画について	4
① 今年度の計画（教室・イベント）	4
② 今年度の計画（その他）	5
③ 今年度に準備を行うもの（次年度以降実施）	5
4. 人員配置・育成について	6
① 人員の配置	6
② 研修計画	7
5. 維持管理業務について	8
① 維持管理業務の基本方針	8
② 施設別の特記事項	8
③ 維持管理業務実施計画	8
6. 収支予算について	9

1. 基本方針

提案時に掲げた 5 つの基本方針を元に、管理運営に取り組みます。

① 市民とスポーツの距離を縮めます

- 様々なニーズに対応する多様性に富んだ事業展開を行います。
- 市民の方々が主体的にご参画いただける仕掛けづくりを行います。
- 次世代を担う子どもや障がい者の皆様、各スポーツ団体の活動を市民とともに育成します。
- 家庭や学校でのスキルアップ、健康づくりに役立つオンラインコンテンツを充実させます。

② 施設の新しい魅力や快適さ、安心を創出します

- 利用者の「あったらいいな」を形にするきめ細やかな利用者サービスを提供します。
- 同類施設の管理経験を生かし、子どもから高齢者まで幅広い方々が安全かつ快適に利用できる施設づくりを進め、永きにわたって愛される施設を目指します。
- ウェブサイトや SNS、動画や地域メディアを駆使し、施設やスポーツの魅力を発信します。

③ 地域と一体になった施設運営を実現します

- 地域や関係団体の皆様をはじめ、近隣大学機関や施設・民間企業等と連携し、一体となって施設づくりを進めていく協働型運営を目指します。
- 地元企業の活用を積極的に図るとともに、地元の人材からの採用を優先的に進めます。
- 530プロギング等、地域に貢献するスポーツイベントを開催します。

④ 地元アスリートと連携した次世代育成に努めます

- 地元出身や地元で活躍するアスリート（プロ・セミプロ・アマ）と連携したスポーツクリニックやセミナー、イベントを実施します。また、そのための「アスリートバンク」を開設し、より多くのアスリート力を結集させます。
- 小中学校の部活動の受け皿となるような次世代育成に努めます。

⑤ 公の施設としての厳格かつ安心・安全な管理運営

- 貴市への報告・連絡・相談を的確に行い、市の方針に沿った管理運営を実現します。
- 貴市管理代行者としての立場を十分に認識し、公平・公正な公共サービスの向上を図ります。
5年間にわたる本事業を安定的に継続するため、同類施設（運動公園内スポーツ施設）及び同類形態事業（複数施設一括管理）における豊富な経験・ノウハウに基づき、本事業特有のリスクに対応します。

2. 管理運営上の目標について

①数値目標

利用人数	480,000 人	利用料金 収入	24,500 千円
目標達成に 向けた方針	1. 指定管理開始から 2 年を通して培った管理運営の経験をもとに、より良い施設づくりや課題に向けての対応等のため、管理運営体制の強化を図ります。 2. 更なる教室事業の拡大や各種サービスを拡充し、施設の利用促進および利便向上、市民の健康づくりや次世代育成に努めます。 3. ウェブサイトや SNS、動画等を活用し、より一層の広報活動に取り組みます。 4. 学校への指導者派遣と、アスリートバンクの運用を開始します。 5. プロギングや施設外スポーツイベントの実施や、他施設連携、地域イベントへの協力・参画等を通じて、地域との連携体制を強化します。		

②主な取り組み

1. 管理運営体制を強化する

- 昨年度初めて発生した課題への対応に尽力してきました。今年度もその取り組みを継続し、課題に対応できるよう人員配置の見直しや、研修・教育に努めます。
- 昨年度の運営を通じて得られた利用者の声を元に、ニーズに則した事業企画や施設整備に取り組みます。また、今年度も引き続き利用者の声に耳を傾け、適宜、管理運営体制の見直しを行います。
- 必要に応じ、本社ならびに他部署より応援スタッフを派遣し、より良い運営体制の確立や資質向上に努めます。

2. 教室事業や各種サービスを拡充する

- 教室事業は、施設の新たな利用を促進するとともに、市民の健康づくりや次世代育成に寄与する必要不可欠な取り組みです。
- 昨年度より、ストレッチルームの遊休時間帯を活用した教室事業「大人のリズム&ストレッチ」を展開。今年度もその教室事業を継続し参加者の増加に努めます。また、更なる教室事業やコンテンツを拡充していきます。
- 昨年度より、物販を開始し利便性向上に努めましたが、今年度は、物品レンタル及び物販品目を拡大していきます。又、各運動広場での利便性向上を目的とした自販機設置を目指します。
- 新型コロナウイルスの第 5 類への引き下げに伴い感染症の影響も少なくなってきたため、キッチンカーやマルシェ等の飲食およびにぎわい創出イベントを更に積極的に取り組みます。
- 公園緑地課と連携して豊橋公園および運動広場での安全対策を継続します。

3. ウェブサイト等による積極的な情報発信に努める

- ウェブサイト・SNS をより一層活用し、インターネットを中心とした積極的な広報活動に努めます。
- 特に、SNS による情報発信を更に強化し、イベント紹介や動画配信等に力を入れます。
- 市内スポーツ施設やこども未来館ここにことの連携を強化し、施設外でのスポーツ振興および施設 PR に努めます。
- 日々の業務において市民の皆様からの声に耳を傾けるのはもちろんのこと、アンケート等を活用することで様々なご意見を賜り、より良い事業展開を推考する他、日々の業務に反映させ、又、運営協議会を開催し更なる市民サービスに繋げます。

4. 学校への指導者派遣とアスリートバンクの運用を開始する

- 昨年度より学校への指導者派遣に参画し、こどものスポーツ振興に寄与しています。指導者として参画し、直接こどもたちと接することでどのようなこども向けコンテンツが求められるかを施設運営にフィードバックします。
- また、次年度の指導者派遣に向けた「アスリートバンク(外部指導者向け)」の整備・募集を行います。(上半期整備、下半期募集)
- 施設内で活動する「アスリートバンク(施設内向け)」については、スポーツボランティアと併せて、上半期より募集を行い、イベントが増えてくる下半期以降に活用を行います。(指定管理者主催行事にて、コーチや補助等で活躍いただきます)

5. 地域との連携体制を強化する

- 継続的に 530 プロギングを始めとした地域連携イベントを積極的に開催し、地域との距離を縮め「地域連携」を活発にします。
- 特に、こども未来館ここにこをはじめとしたこども向け施設と協働することで、幼少期からのスポーツ参画を継続的に推進します。また、施設外スポーツイベントを実施します。
- 一年を通じて、施設に関わる様々なスポーツ団体や地元団体との関係を構築してきました。今年度も各団体の情報発信をはじめとしたサポートを継続的に取り組みます。
- 豊橋まつりや地域イベント、スポーツ博や各種マラソン大会、ランフェス等の地域スポーツイベントにも積極的に協力および参画を図ります。特に、ランフェスについては、現主催者と調整し、指定管理者を主軸とした実行委員会方式を検討します。これにより、ランフェスの定着化と魅力向上に寄与します。

3. 事業実施計画について

① 今年度の計画（教室・イベント）

◇現在実施中のコンテンツをベースに、コンテンツを拡充していきます。

※昨年度運営を通じ、提案コンテンツを実状・ニーズに則した内容に変更しています。

	提案コンテンツ	開催時期等	備考
陸上競技場	● ペンタ+	通年	こども向けスポーツ教室 会員増加に努める
	増田智実スプリントクリニック	通年	中学生向けのスキルアップクリニック
	● マラソン教室	通年	
	● チャレンジ運動教室	通年	ウォーキング教室と複合
	● ストレッチスクール	通年	ピラティス等の健康づくりの教室
	夏休みスポーツクリニック	夏休み	スポーツの入口となるようなこども向け教室
	実業団スポーツセミナー	1月	※ランフェスとの連動を検討
	● ハイパー鬼ごっこイベント	2月	
武道館	● ストレッチスクール	通年	ヨガ等の健康づくりの教室
庭球	● 小学生・初級テニス教室	通年	※庭球場は稼働率が高いため、一般利用を妨げない程度の実施とする。
全体	季節装飾	通年	七夕、ハロウィン、クリスマス等
	530 プロギング	5・3月	ゴミ拾いジョギング（豊橋公園・ここにこ）
	● オリンピアンに学ぶスポーツ教室	11月	著名ゲストを招いて行う
	ケガ防止セミナー	11月	中学生～大人向けの健康セミナー
	新年イベント	1月	※ランフェスの共催を検討
	指導者向けセミナー	冬期	著名指導者を招き、学生向けハイクラスセミナーを実施する共に、その指導方法を指導者へ公開し指導者向けのコーチングセミナーを兼ねる。学生・指導者ともにメンタルトレーニングを図る。
	学生向けハイクラスセミナー		
	メンタルトレーニング		
	防災イベント	3月	スポーツの秋イベントとして提案していたがスポーツ博をはじめ秋期はイベントが集中するため、春に分散させる。ビギナー向けや健康づくり、防災に係るコンテンツを複合的に開催することで集客効果を高める。
	春のスポーツまつり		
	陸上競技場無料開放		
	障がい者スポーツイベント		
スポーツ鬼ごっこ体験会			

※ 上記自主事業のうち、●印のあるものは指定管理者の独立採算で行うものです。

② 今年度の計画（利用者サービス・広報等）

提案コンテンツ	開催時期/回数等	備考
自販機の増設（運動広場）	第2 四半期以降	※貴市と協議の上で実施
食の確保	継続/通年	キッチンカー、マルシェ
物販・レンタル	継続/通年	物品の拡充
ご意見箱の設置	継続/通年	豊橋公園内各施設に設置
ウェブサイト・SNS の更新	継続/通年	事業別に特設ページを開設
動画コンテンツの強化	継続/通年	イベント紹介、指導動画等
キャッシュレス対応（施設）	継続/通年	施設窓口でのクレジット・電子マネー払いに対応
ウェブマガジン ※デジタル季刊誌	継続/通年	紙媒体で計画していた広報紙を、オンラインで閲覧できるように変更。施設にて紙で閲覧も可能。
年間パスポート特典	通年	特典内容については、都度拡充を図る
利用者アンケート	3月	各施設にて実施

③ 今年度の計画（アスリートバンク・地域連携等）

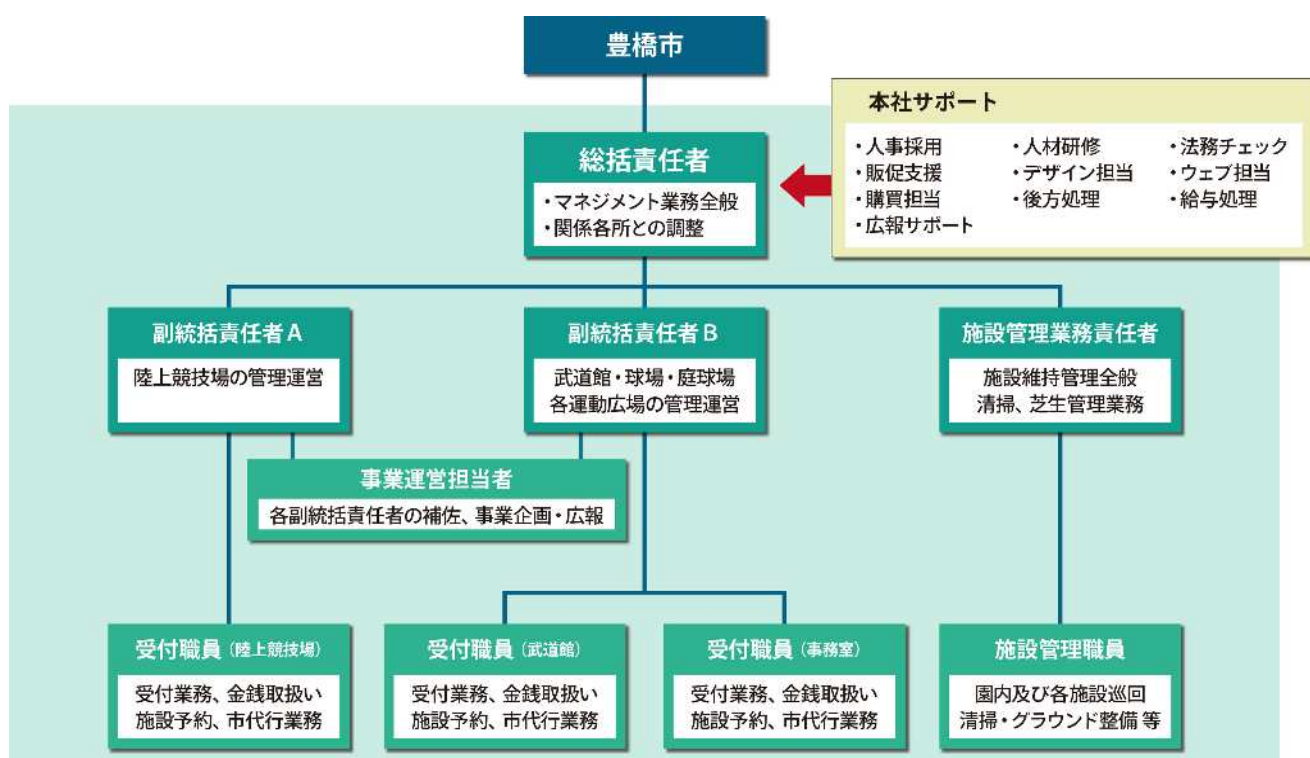
提案コンテンツ等	開催時期/回数等	備考
学校指導者の派遣	通年	学校に指導者を派遣する
アスリートバンク(外部指導者)	上半期	学校派遣を通じてニーズ等を把握する 情報交換等を行い、募集要綱・規約を作成
	下半期	募集を行い、次年度に向けて関係各所と 協議・調整を行う
アスリートバンク(施設内) スポーツボランティア	上半期	募集については社内調整実施後
	下半期	指定管理者主催行事にてコーチや補助で 活動いただく
大規模大会等の誘致/開催	10月	クラウドファンディングを活用して 著名アスリートによるイベント誘致を検討 (※貴市と要協議)
各種スポーツツーリズム		
各種支えるスポーツ	通年	各種団体の活動をサポート(広報等)
学生連携	通年	各種イベントでの連携
施設外スポーツイベント	年1~2回	こども未来館ここにこ等と連携を検討
地域イベントへの協力	適宜	豊橋まつり、スポーツ博等

4. 人員配置・育成について

- 従事するスタッフに対しては類似施設でのノウハウをいかした人材育成（研修・指導等）を図り、次世代を担う人材として豊かな経験と専門的な知識を身につけるためのサポートを行います。

① 人員の配置

- 確固たる経験を有する人材を組織の中核として据え、指定管理開始から安定的な業務履行が可能な体制を整えるとともに、本社からの積極的なサポートを行える体制とします。



役職名	主な業務
総括責任者	マネジメント業務全般
副総括責任者	陸上競技場の管理運営
副統括責任者	武道館・球場・庭球場・運動広場の管理運営
施設管理業務責任者	施設維持管理業務全般
事業運営担当者	各副統括責任者の補佐

② 研修計画

- 全スタッフを対象とした「共通研修」と、担当業務ごとに実施する「専門研修」を設けます。また、定期的なチェックテストを実施し、知識のメンテナンスを図ります。

<研修一覧>

名称		内容	対象	計画	
対面研修	共通研修	接客接客研修	公共サービス窓口マニュアルを踏まえた接客接客・クレーム対応等	全スタッフ	入社時 年1回
		救命救急研修	心肺蘇生法・AED操作研修応急処置・救護、危機管理マニュアル等	全スタッフ	入社時 年1回
		指定管理者研修	法律・制度概要、行政手続・規則、事例研究等	全スタッフ	入社時 年1回
		コンプライアンス研修	情報管理・個人情報保護、金銭管理、法令・条例等	全スタッフ	入社時 年1回
		防災訓練 避難訓練	防災計画に基づく実地シミュレーション、消火器訓練、避難所対応等	全スタッフ	年2回
	専門研修	マネジメント研修	コーチング理論、経営戦略、会計管理、その他マネジメントスキル	責任者	年1回
		経理金銭管理 研修	会計管理、経理処理(簿記)、法令・規則、事例研究等	責任者 経理担当	年1回
		ブランディング研修	ブランディング理論、デザイン理論、SNS・プロモーションスキル等	企画担当 広報担当	年1回
		イベント企画研修	事業企画立案スキル、集客・広報手法、危機管理等	企画担当	年1回
		インクルージョン 研修	障がい者等社会的弱者への対応、LGBTQ・ジェンダー平等への認識	接客担当 広報担当	年1回
特別研修 (年度によって会社が企画指定)	SDGs研修、チームビルディング、ファシリテーションスキル PCスキル・プレゼンテーションスキル。環境教育研修 等	内容に より	年間 2～4講座		
オンライン研修		ロジカルシンキング、業務効率化、交渉術、デザイン思考、行動習慣等	全スタッフ	会社指定 年12講座+任意	
定期 テスト	個人情報保護 テスト	個人情報保護に関する具体的な対応、法令解釈等に関する確認テスト	全スタッフ	年1回	
	情報セキュリティ テスト	デジタル・アナログ両面の情報管理におけるセキュリティ対策の確認テスト	全スタッフ	年1回	
	安全・危機管理 テスト	応急救護、災害時対応等に関する具体的な対応策等に関する確認テスト	全スタッフ	年1回	

5. 維持管理業務について

① 維持管理業務の基本方針

- 管理運営仕様書に基づき、利用者が安全かつ快適に利用できるように、管理施設の機能及び性能を正常に発揮できる適正な状態に維持することを目的とし、以下の事項を基本方針として維持管理業務を実施します。
 - ① 管理施設が有する機能及び性能等を保ちます。
 - ② 管理施設的环境を安全、快適かつ衛生的に保ち、利用者の健康被害を未然に防止します。
 - ③ 物理的劣化等による危険・障害等の発生を未然に防止します。
 - ④ 環境負荷を抑制し、環境汚染等の発生防止に努めるとともに、省資源、省エネルギーに努めます。

② 施設別の特記事項

(1) 豊橋市総合運動場（武道館を除く）、東田球場

- ① 競技会等の行事開催時には大会主催者と協議し、ライン引き、附属設備の設置及びテント設営等の事前準備を補助します。
- ② 公式大会等の運営に支障をきたさないよう、グラウンドの整備、清掃を十分に行い、グラウンドコンディションの維持に万全を期します。
- ③ 陸上競技場は日本陸連第三種公認施設として必要な維持管理をいします。
- ④ 豊橋市総合運動場管理事務所及び豊橋市総合運動場詰所・倉庫、その他運動施設に附属する建物等の維持管理を行います。

(2) 豊橋公園

- 豊橋公園内で異常を発見した場合、または利用者等から通報があった場合は、現場確認のうえ、豊橋市に報告します。また、利用者安全確保のための応急措置や現場立ち合い等の必要な協力を行います。

③ 維持管理業務実施計画

- 管理運営仕様書に定められた次の項目について、必要に応じ、適切に維持管理業務を行います。

建築物保守管理業務、建築設備保守管理業務、備品等維持管理業務

清掃業務、環境衛生管理業務、植栽管理業務、その他付帯施設の保守管理業務

6. 収支予算について

- 別添「令和6年度 収支予算書（豊橋市総合運動場等）」をご参照ください。

令和6年度 収支予算書（総合運動場等）

（単位：千円）

区分		合計	具体的な積算
収入計画	指定管理料	74,778	
	利用料金	24,500	
	自主事業収入	6,870	
	その他収入	5,366	自動販売機収入、物販収入、コピー、FAX
収入合計		111,514	

区分		合計	具体的な積算	
	需用費	消耗品等	2,000	
		印刷製本費	500	ポスター等印刷
		光熱水費	26,720	
		燃料費	400	
		修繕費	4,000	
		食料費	0	
		販売促進費	450	HP・WEBシステム制作運営費等
	役務費	通信運搬費	440	郵送費、通信量
		手数料	153	
		保険料	470	施設賠償責任保険
		広告宣伝費	200	有料広告（SNS等）
	委託費	12,716	清掃費等 維持管理業務全般	
	賃借料	275	複写機リース等	
	購入費	600	職員用PC、OA機器、その他備品	
	事業費（自主事業）	6,870	自主事業に係る事業費	
	旅費交通費	40		
	租税公課	60	印紙税	
	謝金・報償費	0		
	雑費	400		
その他	57,420	人件費、人材管理、本社管理費、経理、企画プロモーション負担金		
支出合計		113,714		

※必要に応じて、実態に即した内訳の見直しを別途協議させていただきます。